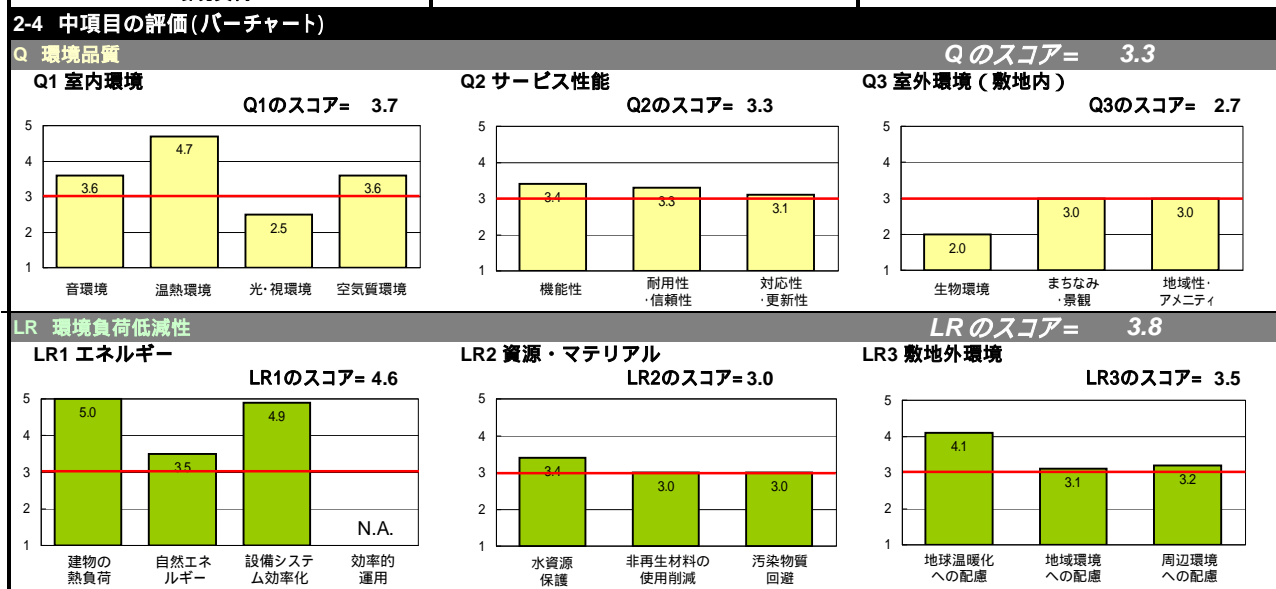
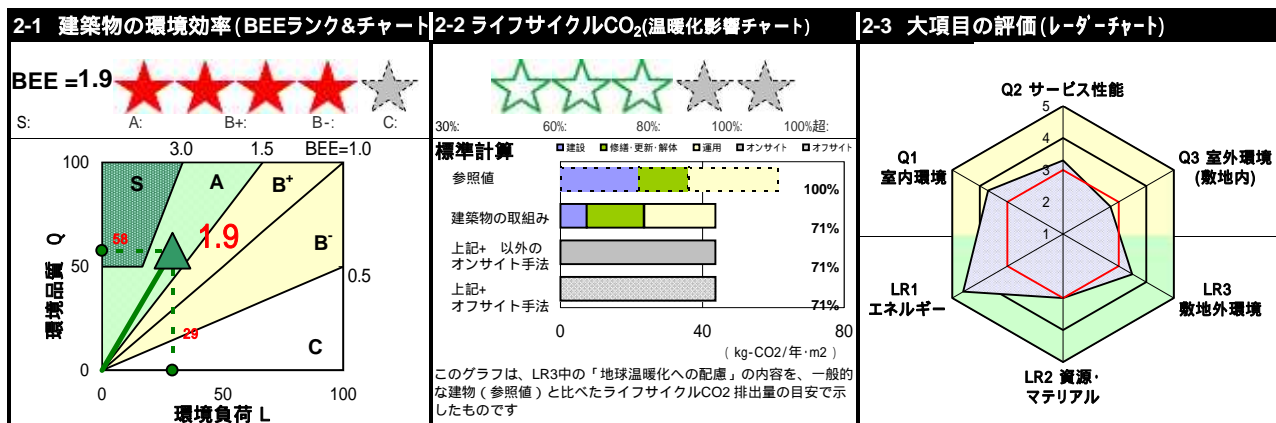


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プラウドシティ淵野辺	階数	地上15F
建設地	相模原市中央区鹿沼台二丁目1977	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	1,020 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年3月 予定	評価の実施日	2012年5月17日
敷地面積	13,382 m ²	作成者	前田建設工業株式会社
建築面積	3,236 m ²	確認日	2012年5月17日
延床面積	28,757 m ²	確認者	前田建設工業株式会社



3 設計上の配慮事項		
総合	「スマートキャンパス」をテーマに内装・外観を計画 「スマートキャンパス」かしこさ・オシャレさx環境のよい大規模空間 落ち着いた上質な外観デザインにエコ対策に配慮した各種設備(電気自動車対応充電設備、共用部LED対応、太陽光利用等)	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	その他
住環境向上のため、音や断熱に配慮している。	設備・仕上の維持管理に配慮している。	0
Q3 室外環境(敷地内)	LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
平置駐車場を設け空率を確保し、自主管理歩道やポケットパークの設置により室外環境・近隣住民に配慮している。	省エネ対策等級4、太陽光発電採用により省エネに配慮している。	建築材料に の材料採用に努めている。
LR3 敷地外環境	駐輪場・バイク置場・駐車場を十分に確保している。廃棄物保管場所を設けている。	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 (CASBEEの算定条件等については、(CASBEE算定条件)を参照してください)